

こころ育てる絵本との出会い

マカちゃん通信

2015 2 - 3 vol. **30**

絵本原画展 スズキコージ

特集 孫と昔話



スズキコージ



ダイナミックでエネルギッシュな表現と
独特の色彩で魅了するスズキコージさん。
「絵本とは、人間同士の喜びにつながる
コミュニケーションの道具です。」

スズキコージプロフィール

1948年 静岡県浜北市（現・浜松市）生まれ。物心がついた頃から絵を描き始めて現在に至る。
1968年 新宿歌舞伎町の路上にて初個展、1971年 個展「コージスキンの世界」開催。
サイケデリックフーテンヒッピー生活の中で才能はさらに磨かれ、「イラストレーター」の名称が世に出た頃にデビュー。
1987年に『エンソくん きしゃにのる』（福音館書店）で小学館絵画賞、1988年『ガラスめだまときんのつのやぎ』（福音館書店）&1989年『やまのディスコ』（架空社）で絵本にっぽん賞、
2004年『おばけドライブ』（ビリケン出版）で第35回講談社出版文化賞絵本賞を受賞、2007年 浜松市、浜松ゆかりの芸術家受賞、2008年『旅ねずみ』（金の星社）で第22回赤い鳥さし絵賞を受賞。2009年『ブラッキンダー』（イースト・プレス）で第14回日本絵本賞大賞を受賞。

絵本原画展開催

平成27年2月7日（土）～平成27年3月29日（日）



『おばけドライブ』（ビリケン出版）
おばけたからくじを買ったヘイザくん。なんと、一等賞のスポーツカーが大あたり!! ドライブしているとヒッチハイクしてきた小学生が…!?



『やぎや』（長野ヒデ子／文 鈴木出版）
やぎの家族は7ひき。みんなよく働き、仲よんで、家族で協力して、お店を開きます。めえーめえー。自然とともに生きていく喜びが描かれます。



原画
展示
絵本

春のギャラリーでは、楽しい「ラリージュ」で描かれる「やぎや」のびのびとした筆致で描かれる「おぼけドライブ」の2冊の絵本をご紹介します。

スズキコージ先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

1966年に高校卒業後、静岡県浜北市から上京、東京赤坂の割烹料理店に住み込み店員として働きながら、屋根裏部屋にて絵を描き続けていました。当時の平凡出版(現マガジンハウス)で「an・an」の前身の「平凡パンチ」女性版のアートディレクターである故・堀内誠一氏(絵本『ぐるんばのようちえん』画)に見い出され、福音館書店の絵本編集部を紹介されたのがきっかけです。

画材は何を使っていますか？

アクリル絵の具、色鉛筆、ボールペン、雑誌のカラージュなどです。

今回、絵本原画展を行う新刊絵本の制作秘話や思い出を教えてください。

「やぎや」
まず、作者の長野ヒナ子さんのお誘いで、北海道札幌市の「やぎや」さんのお店に遊びに行きました。自然無農薬の野菜食材、そしてヤギと共生している店のオーナーとの出会いから、この絵本が生まれました。

「おぼけドライブ」

「おぼけめぐり」(金の星社)を描いたとき僕流のおぼけの話を考えていました。霊柩車は町で時たま見かけていて瓦屋根の霊柩車はダントツニクだなと思っていて登場させ

ました。僕の愛するおぼけ総出演の短編映画だと思ってご覧ください。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象深い絵本は？

どれもこれも僕の出産？した可愛い絵本たちですが、「サルビルサ」(架空社)は、超ナンセンス活劇絵本誕生となり、大傑作となりました。



「サルビルサ」
(架空社/1996年)

絵本をお作りになるときのこだわりは？

絵本とは、人間同士の喜びにつながるコミュニケーションの道具です。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？
人生の喜びです。

今後どのような絵本を描いていかれますか？
僕の場合、創作する時、即興性が強いのでどんなものが生まれてくるのか見当もつきませんが、そこそこよろしくお祈ります。

ライブペインティングの面白さは？

野外、屋外、屋内で描く場合があり、例えば東京銀座フランタンドーパト正面玄関に横5M×縦2M位のキャンバスを設置してもらっ

て楽団に生演奏してもらったり、CDプレイヤーで怪しげなジブシーミュージックをかけたりしてLIVE PAINTINGを行いました。要するに人通りの多い場所で描くわけで、僕の絵をたまたま見てしまった人々の反応が面白く「東京駅はどこ？」とか「あんだ、こんな子どもだましの絵を描いていて年いくつ？」とか聞かれてしまう。今でも60箇所位で描いています。

ご趣味についてお聞かせください。

好きなものや好きなこととすべて深くつきあっているので、趣味というとなってしましますが、未だに高校生の時から、切手はたくさん持っていますね。

お好きな言葉を教えてください。

「全機開放」です。昔、金沢に遊びに行った時、吹雪の中、大きなバチンコ屋にエンマ大王の巨大な看板があつて、その横に「善人も悪人も来たれよ。バチンコ台全機開放！」と書いてあつて、バチンコ嫌いな僕は何故か感動の涙したのです。

ファンの方へメッセージをお願いします。

皆さんもばくも夜空の星々のように全員主人公で輝きましょう!!



スズキコージ先生、ありがとうございました!



「おぼけドライブ」
(ビリケン出版)

スズキコージ先生サイン入りの 絵本を3名様にプレゼント

応募方法 氏名、年齢、住所、電話番号をご明記のうえ、ハガキでご応募ください。

あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
スズキコージ サイン本プレゼント係
締め切り 平成27年2月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。

3/29(日) 14:00~15:00

スズキコージ 絵本ライブ

入場無料
入館料のみでご参加
いただけます!

スズキコージさんが来館されます。
お話をきいたり、一緒に絵を描いたり楽しみましょう!
サイン会もあります。

特集 孫と昔話



吉田 千萬喜
射水市大島絵本館 元主任研究員

「桃太郎」の語りを通して

むかしむかし、あるところにおじいさんとおばあさんがすんでいました…

およそ二十年前、当時3歳の東京に住む孫と、一ヶ月あまり共に暮らすという機会があった。寝つきが悪い孫に、昔話を聞かせたらと思いつき始めた。都会に暮らす孫、アニメやヒーローのアクション物に生き生きと反応する孫が果たして「むかしむかし」で始まるお伽噺に興味を示すだろうかといういささか実験の下心もあった。

ところがいくつか話しているうちに俄然飛びついてきたのが「桃太郎」のお話だったのである。毎晩、「どの話にする？」との問いに必ず「1が桃太郎、2が金太郎」と答えた。そして回を重ねるうち「ちよつとまって、そこぼくに言わせて」と待ったをかけ、「ももたろうさん、ももたろうさん。おこしにつけたきびらんご、ひとつくらさい、おともします」と息せきこんで言うのである。また私がうとうとしかけて、お話を間違えでもしようものならすぐに訂正が入った。そのうち、「おならんごひとつくらさい」と自分で変なアレンジをして楽しみ始めた。こうなるとは昔話の語り部も失格であると思いつつも、孫と呼応して十分楽しんでいたのである。そして3歳の現代っ子にとっても「一つくさい、おともします」という繰り返しの場面がいかに魅力的なものであるかを再認識させられた

のである。

この孫との「桃太郎」噺に刺激されて、私は大島絵本館に在籍していた4年間に、「桃太郎」「舌切り雀」「浦島太郎」、三つの昔話について、それぞれの絵本の読み比べをし、表現方法や話型について分析したことがある。昔話は単純明快な筋の展開の中で、人間のいつもは隠している醜さや、人生の予期しない突然の幸、不幸、条理、不条理について様々に感じさせてくれる。またかつては教科書の中で画的に一般化されていた昔話が、現在の絵本では古典の雰囲気、内容を付随させながら、朗読に耐え得るほどの文学的な表現になっていることを強く感じさせられる。

3歳だった孫も今や社会人。「桃太郎」と聞けば、今でも私はあの日のぼかぼかとした温かい寝床や孫のあどけない寝顔を思い出す。核家族が進む中、祖父母の語りというのは急速に失われつつある。テレビやゲームの前ではお伽噺や昔話は無力なのであるうか。大人が多くの昔話を、絵本を通して語りかけ、子どもたちをなつかしい日本のふるさとに遊ばせる。このことは、子どもたちのより豊かな心の成長を願う上で、とても意味深いことであると私は信じている。

私のおすすめ絵本

『したきりすずめ』



おの ちゅうこう／文
石井健之／絵
講談社

1964年刊。
おじいさんとおばあさんは、
すずめにももらった宝で
しあわせにくらす。

『うらしまたろう』



松谷 みよ子／文
いわさきちひろ／絵
偕成社

やわらかく詩情あふれる画風。
玉手箱を開けたあと、
波が乙姫の声を運んでくる。

『ももたろう』



松原 直／文
赤羽末吉／絵
福音館書店

姫を助け出した桃太郎。
この絵本では帰りの船に
宝物を積んでいない。

『はなさかじいさん』



石崎洋司／文
松成真理子／絵
講談社

シロとの出会いは
絵本によって異なる。
ここでは箱に入って
川から流れてくる。

『かちかちやま』



まつたに みよこ／文
せがわ やすお／絵
ポプラ社

繊細なタッチで、
表情や動作がいきいきと
描かれている。

『かにむかし』



木下順二／文
清水 真／絵
岩波書店

こがにたちは
きびだんごを作って
かたき討ちに向かう。
方言もあじわい深い。